

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成18年度病害虫発生予察防除情報第5号

水稲のウンカ類、コブノメイガの飛来状況について

ウンカ類及びコブノメイガの飛来が6月5半旬から7月1半旬にかけて断続的に認められています。飛来状況は以下のとおりですので注意してください。

記

1. 飛来状況等

(1) セジロウンカ

ア 6月5半旬から7月1半旬に断続的に飛来があり、6月25～27日、7月1～2日にかけてやや多い飛来が認められた(表1)。

イ 6月27日、7月3日の県予察圃場調査(普通期、無防除、諫早市)の結果、株当たり成虫数はそれぞれ1.5頭、4.0頭であった。

ウ 6月5～6半旬の巡回調査(92筆)の結果、普通期水稲における株当たり虫数は0.5頭(平年0.2頭)であった。

(2) トビイロウンカ

ア 6月12日に予察灯(五島市岐宿町)で誘殺を初確認した(平年6月10日)。その後、6月5半旬から7月1半旬にかけて断続的にやや少ない飛来が認められた(表2)。

イ 6月27日、7月3日の県予察圃場調査(普通期、無防除、諫早市)の結果、株当たり成虫数はそれぞれ0頭、0.02頭であった。

ウ 6月5～6半旬の巡回調査(92筆)の結果、普通期水稲において寄生を認めなかった(平年寄生を認めない)。

(3) コブノメイガ

6月5半旬から7月1半旬にかけて断続的にやや少ない飛来を認めた(表2)。

表1 予察灯及びネットトラップにおけるセジロウンカの誘殺状況

月日	諫 早			島原	佐世保	岐宿
	白色灯	青色灯	ネット トラップ	白色灯	白色灯	白色灯
6.21	0	0	0	0	0	0
22	1	1	0	1	2	0
23	26	319	0	1	0	37
24	27	97	0	10	7	12
25	90	396	6	18	22	0
26	738	1976	1	121	191	
27	149	517	1	754	262	
28	104	48		375	177	
29	55	77	0			
30	12	22	1			
7. 1	3	2	5			
2	251	120	0			
3			2			

表2 予察灯及びネットトラップにおけるトビイロウンカ、コブノメイガの誘殺状況

月日	トビイロウンカ						コブノメイガ	
	諫早			島原	佐世保	岐宿	諫早	
	白色灯	青色灯	ネットトラップ	白色灯	白色灯	白色灯	蛍光灯採集箱	追い出し虫数 (頭/10m)
6.21	0	0	0	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0.2
24	0	0	0	0	0	0	0	0.1
25	0	0	0	0	1	0	0	0
26	1	1	0	1	1		0	0
27	0	1	0	0	0		0	0.1
28	1	0	0	0	0		0	0.8
29	0	0	0				0	0
30	0	0	0				0	0
7.1	0	0	0				0	0
2	1	0	0				0	0.4
3			0				0	0.4

注) コブノメイガの追い出し虫数は県予察圃(早期、無防除)の100m²調査における成虫数を10mあたりに換算

2. 防除対策

(1) セジロウンカ

ア 6月中・下旬以降に移植し、ウンカ類に効果のある箱施薬剤を処理していない圃場において株当たり成虫数が10頭以上の場合は早急に防除を行う。

イ 地域や圃場によって飛来状況が異なるので圃場での発生状況に注意する。

ウ 今後も飛来が続くと予想されるので飛来状況や圃場での発生状況に十分注意する。

(2) トビイロウンカ、コブノメイガ

現在のところやや少ない飛来量であるが、今後も飛来が続くと予想されるので飛来状況や圃場での発生状況に十分注意する。